

# 憲法を守り生かすとりくみの 新たなスタートです

5月16日には、東京・日比谷野外音楽堂で「国民主権を踏みにじる『改憲手続き法』強行抗議！憲法闘争の大強化をめざす5・16中央決起集会」がひらかれ、3000人が怒りと抗議の声をあげました



## 改憲手続き法案(国民投票法案)の採決強行に抗議します

安倍内閣は、5月11日に参議院の憲法調査特別委員会で、5月14日には参議院本会議で、多くの国民の「拙速に決めずに問題点を明らかにして十分議論を尽くせ」の声に耳を傾げず、改憲手続き法案の採決を强行しました。4月13日の衆議院に続いた暴挙に、国民の中から大きな

わらず、安倍内閣が国会での数の力だけでゴリ押ししたものです。私たちにはこうした暴挙を絶対に許さないでください。

することはできません。断固として抗議し、引き続きとりくみを強化します。

改憲手続き法案は、憲法学者、マスコミ・文化人、労働組合などあらゆる国民各層、各分野から批判の声が起こり、この間の公聴会でも批判続出しているにもかか

いま、日米安保条約にもとづく米軍基地の再編強化がすすめられています。安倍内閣はこの米軍

基地の再編強化に3兆円もの国民の税金をつぎこもうとしています。日本の米軍基地の75%を占め

る沖縄では、大浦湾の辺野古に新しい基地を作る計画が進められています。こうしたなかで、5月13日、沖縄で、米軍嘉手納基地の包囲行動が行われました。この包囲行動には大阪から17人、大阪自治労連から2人が参加しました。沖縄県民や本土からの参加者、総勢1万5000人が、午後3時から4時にかけて、いつせいに手をつなぎ「人間の鎖」で嘉手納基地を包囲しました。

「米軍再編法案反対」「米軍再編強化に税金を使くな」「日本を戦争する国にするな」の思いが参加者に広がりました。

1時間の間には家族連れや通りすがりの地元の住

## 沖縄嘉手納米軍基地を「人間の鎖」で包囲



第78回大阪メーデー  
デコレーション・プラカードコンクール



5月1日の第78回大阪メーデーでは、恒例のデコレーション・プラカードコンクールに大阪自治労連関係の作品ががんばりました。デコレーション部門で「均等待遇てんびんちゃん」が3位、プラカード部門では、大阪市労組福祉保育支部が2位、大阪府職労女性部・同青年部が3位で表彰されました。  
(プラカードの部)  
2位 大阪市労組福祉保育支部「守ろう！憲法9条」  
3位 府職労女性部「許すな憲法改悪」  
3位 府職労青年部「せんそうやめよう 鼓笛隊（一文字Tシャツ）」(写真)  
(デコレーションの部)  
3位 大阪自治労連本部 均等待遇「てんびんちゃん」

## 国鉄分割民営化20年、JR福知山線脱線事故から2年

### 公共交通機関の安全輸送の確立と1047人不採用事件の早期解決を

国鉄分割民営化から20年、JR福知山線脱線事故から2年経った4月28日、大阪市内のリバーサイドホテルで、「安全輸送の確立、不採用事件の早期解決、労働法制改悪反対4・28近畿集会」がひらかれました。

この集会は、大阪労連、建設労働近畿地方本部、国労近畿地方本部の三者が共催で、会場いっぱいの、400人を超える組合員、支援者、市民が参加しました。主催者あいさつで、植田保二大阪労連議長は、「事故から2年経ったが、犠牲者たちの言い尽くせない苦しみが今も続いている。責任と事故の因果関係を認めようとしないJR西日本は、対応に批判が広がっている。社会的責任を放棄した企業の事故が続出し、後をたたない。小泉構造改革5年間の弱肉強食、規制緩和路線の結果だ。公共交通機関の安全輸送の確立とともに1047人の不採用事件の解決、労働法制の改悪を許さない闘いの3課題をあわせて全力でとりくもう」と強調しました。

全体講演に立った全労連の岩田幸雄副議長は、「国鉄、JRの問題は日本の社会・労働運動の重要な今日的課題。公共サービス切捨て、安全・安心の社会を脅かすのが規制緩和と民営化路線だ。労働組合つぶし、労働組合の弱体化をねらつた国鉄分割民営化の攻撃は今も引き継がれている。1047人の採用差別事件の一日もはやい全面解決をめざすためにあらゆる努力を

しよう」と訴えました。福知山線事故の背景とJR西日本の安全検証について報告した藤岡庄吾さん(国労西日本本部書記長)は、「福知山線事故はじめ多発の背景には政府・自民党・財界の国鉄分割民営化攻撃以来のJRの効率化、利益優先、サービス切捨ての経営体質がある。安全・安心の公共交通機関としての役割發揮と、サービス向上の運動が必要だ」と指摘しました。

また、今後の運動の行動提起を行った国労近畿地方本部中守書記長は、オルダ、署名、宣伝、集会、安全部の提言、などを早急にとりみ、1047人不採用事件の早期解決をめざすことを訴えました。集会は、①全職場での人員増をはじめとした安全輸送の確立、②1047人の解雇事件の政府・鉄道運輸機関の責任による早期解決、をもとめた集会アピールを探取しました。

## 今月のキーワード

安倍内閣は7月の参議院選挙対策として、「公務員制度改革」「社会保険庁の解体」「教員免許制」の三つを「三本の矢」と称して、公務員攻撃をすすめています。「公務員制度改革」については、4月25日に国家公務員法の改正案として閣議決定しました。その内容は、①新たな人事評価制度で人事管理を強化すること、②官民人材交流センター(新人材バンク)の設置などが柱になっていますが、公務員労働者の労働基本権回復にはふれていないのが問題です。

## 今月のキーワード

### メーデーの起源

メーデー(May Day)は5月1日のこと。労働者の日としてのメーデーは、1886年5月1日にアメリカのシカゴを中心8時間労働制をもとめたデモンストレーションが起源。1日12時間から14時間労働が当たり前だった当時、「8時間は仕事のために、8時間は休息のために、8時間は自分のために」を目標にデモやストライキが行なわれました。国際的には1890年に第1回メーデー。日本では1920年5月2日の日曜日に上野公園で1万人が集まりました。